令和９年度産業医科大学大学院　医学研究科学生募集要項

《医学専攻》（博士課程）　第２次募集

教育研究上の目的

産業医科大学の目的及び使命に基づき、医学及び看護学その他の医療保健技術に関する学問についての学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、文化の進展、労働環境と健康に関する分野における医学及び看護学その他の医療保健技術に関する学問の進展と社会福祉の向上に寄与することを目的とします。また、本研究科全体での英語化を進め、国際的に通用するグローバルな能力を合わせ持った人材を養成します。

（医学専攻）

医師免許を有する者等を対象に、本学の特徴である産業保健マインドを基本にして、本学の持つ産業医学専門家や各診療科の教員リソースを活用したカリキュラムにより、研究者としても実務者としてもリーダーたる人材を養成します。すなわち、限られた専門領域のみでなく、予防医学の領域まで熟知した産業保健マインドに加え、さらなる専門領域における高度な能力を持った人材を養成します。

学位の名称　：　博士（医学）　Doctor of Philosophy in Medical Science

大学院医学研究科 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

［医学専攻（博士課程)］

１　産業医学を含む医学において、大学等での教育・研究者を目指している。
２　教育・研究者として、自立した研究能力及び豊かな学識を修得することに意欲を持っている。
３　医師のみならず研究者として生涯にわたり探究する意欲を持っている。
４　外国語によるコミュニケーション能力を有している。
５　各専門領域が社会で果たす役割を理解し、社会に貢献する志を有している。

１　入学期日　　令和９年４月１日付

２　募集人員　　医学専攻：40 名（募集人員には、社会人・留学生を含む。）

⑴ **第１次募集で定員を満たした場合は、第２次募集は実施しません。また追試験は実施しません。**

⑵ 医学専攻には「がん専門医師養成コース」を設けています。このコースは、がん医療に携わる専門医師養成コースで、「がん治療と就労の両立支援医師養成コース」、「がんゲノム医療重点コース」の２コースを設置しています。

⑶ 本研究科では、社会人の就学に特別な配慮を行うため「大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例」を適用し、教育上特別の必要があると認められる場合は離職することなく、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の方法により教育を行っています。また、講義等をオンラインで実施するなど、遠方にいる社会人にも配慮した教育を行っています。

なお、社会人とは、病院、教育・研究機関、企業等に勤務しており、入学後もその身分を有する者をいいます。

３　出願資格

次の⑴～⑷までの者を対象とします。

⑴　大学の医学部医学科又は歯学部を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者

⑵　外国において、学校教育における 18 年の課程を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

⑶　修士課程を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者等、文部科学大臣の指定した者

⑷　その他本学大学院において⑴に掲げる者と同等以上の学力があると認めた者

（注）① 臨床医学系を志望する者は、医師国家試験に合格又は合格見込みの者に限る。
なお、医師法第 16 条の２に定める臨床研修を経験した者が望ましい。

② がん専門医師養成コースを志望する者は、医師国家試験に合格し、医師法第 16 条の２に定める臨床研修を修了した者であること。また、基本となる各基盤学会の専門医もしくは認定医を取得しておくことが望ましい。

③外国人の志願者については、講義及び研究において以下の言語能力があることが望ましい。

英 語 能 力：研究指導を受ける上で十分な能力があること

日本語能力：講義の履修及び日常生活等に支障のない能力があること（講義の一部は日本語で行われる。）

4　試期日等

	一般選抜及び社会人選抜 （第２次募集）
出願期間	令和８年 12 月１日（火）～12 月 18 日（金）
試験期日	令和９年１月 21 日(木)
合格発表	令和９年２月 26 日（金）
入学手続期　間	令和９年３月３日（水）～３月 10 日（水）

＊受付時間：月曜～金曜　９時～17 時（祝日を除く）

5　出願手続

(1) 指導教授との事前相談

出願手続きを行う前に、研究指導を希望する講座等の指導教授と連絡をとり、入学後の研究計画、内容などについての相談を行い、承諾を得たうえで出願手続きを行ってください。

※「14　指導教授一覧」および本学ホームページを参照の上、相談を行ってください。

＜事前相談内容の例＞
- 大学院で学びたい研究内容や志望する講座等の研究指導教授の専門領域との関連性
- 研究指導教授の研究指導方針および方法
- 講義を含めた履修の全体的なスケジュール
- 社会人の場合、勤務と受講・研究との両立について
- 受験上および修学上配慮が必要な事項
- その他、本大学院に係る事項

※事前相談ができるのは、研究内容や講義内容、学生生活等についてであり、入学試験に関する内容についての質問や出願書類の添削等については行えません。

(2) 提出先

産業医科大学　教務課大学院係

〒807-8555　北九州市八幡西区医生ケ丘１－１　TEL　(093)691-7207

① 出願書類は、ホームページからダウンロードして作成し、「(3) 出願書類・入学検定料」の出願書類を提出してください。(持参可)

② **郵送の場合は、簡易書留等の記録の残る方法で郵送してください。封筒の表面左下に「大学院入試出願書類在中」と朱書し、出願期間内に必着としてください。**

書類等	提出者	摘　　要
入学志願票・履歴書	全　員	・本学所定用紙に記入し、写真貼付 ・志望担当講座等名を選択し、所定欄に記入 ・「志望するコース」は、がん専門医師養成コースの志望者のみ記入 ・「選抜方法」の一般、社会人の別は、**令和９年４月１日時点**で記入
受験写真票・受験票	全　員	・本学所定用紙に記入し、写真貼付 ・「志望するコース」は、がん専門医師養成コースの志望者のみ記入 ＊受験票は令和９年１月８日(金)頃発送する予定です。
写真３枚	全　員	・タテ４㎝×ヨコ３㎝、３ヶ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きのもの ・入学志願票、受験写真票・受験票の指定箇所に貼付
成績証明書	全　員	・出身大学(学部)長が作成、厳封したもの（出願する３ヶ月以内のもの)
卒業(見込み)証明書	全　員	
修了(見込み)証明書等	該当者	・大学院修士課程修了(見込み)の者は、その修了(見込み)証明書及び成績証明書（出願する３ヶ月以内のもの)
出願・就学承諾書(1)	該当者	・官公署、会社等に在職中の者で、入学後も在職のまま就学する者 **※令和９年４月から**の在職機関において発行を受けること
出願・就学承諾書(2)	該当者	・**本学産業医学修練課程に在職中の者**で、入学後も在職のまま就学する者
医師免許証の写	該当者	・医師免許取得者のみ
臨床研修修了証	該当者	・臨床研修経験者は臨床研修修了証の写し又は、臨床研修期間証明書(様式自由)
連絡受信先	全　員	・志願者の住所・氏名を記入 ※受信先を本学にする場合は、本学所属講座等名を記入
切手（４１０円分）	全　員	・受験票返送用　　※受信先を本学にする場合は、切手不要
入学検定料 ３０，０００円	全　員	・下記銀行口座へ振り込みのうえ、振込書控（写し可）を入学志願書・履歴書の貼付欄に貼付してください。 西日本シティ銀行　産業医大出張所 口座名「学校法人産業医科大学」 口座番号「普通預金　００００００１５」 ※インターネットバンキング等を利用した振込の場合は、振込完了の通知画面等のプリントアウト(Ａ４)の提出も可 ・一度払い込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
その他	該当者	・各種証明書に記載された姓に変更がある方は、旧姓を証明できるもの(戸籍抄本等)を併せて提出してください。

※外国人の志願者については、出願書類等の一部が異なるので、事前に教務課大学院係あて（kyomu@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp）に問い合わせてください。

※出願希望者の経歴によっては、その他の書類の提出を求めることがあります。

(3) 出願上の注意事項

① 出願書類に次のような不備があるものは受理しません。

1)入学志願票、受験写真票・受験票に記入もれ又は誤記があるもの。

2)入学検定料振込書控が貼付されていないもの。

3)必要な証明書等が添付されていないもの。

② 出願書類に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

③受験上の配慮を希望する入学志願者との事前相談について

本研究科では、障がい等のある者に対して、受験上の必要な配慮を行うための相談を受け付けています。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもあるので、相談締切日までに、志望担当講座等の指導教授に相談の上、教務課大学院係までご連絡ください。

なお、修学上の配慮については、入学後の申請に基づき決定します。

1)相談締切日　　第１次募集　令和　８年　６月２５日(木)
　　第２次募集　令和　８年１０月２８日(水)

2)提出書類

・ 産業医科大学大学院入学試験における受験上の配慮申請書
　※教務課大学院係(kyomu@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp)宛にご連絡ください。
　　申請書を送信いたします。
・ 医師の診断書（写し可）
・ 障害者手帳の写し（該当者のみ）

3)提出先

産業医科大学教務課大学院係　宛

〒807-8555　福岡県北九州市八幡西区医生ケ丘１－１

4)注意事項

・ 申請内容の確認や配慮事項検討のため、面談や追加書類の提出等をお願いすることがあります。
・ 審査の結果、希望に添えないと判断される場合がありますので、予めご了承ください。
・ 期限までにご連絡がない場合は、試験会場の設置等の関係で配慮できないことがあります。
・ 提出いただいた書類は返却しません。

5)受験上の配慮一例

・ 座席を最前列／最後列／出入口付近等に指定
・ 補聴器または人工内耳の装用
・ 杖の持参使用
・ 別室での受験　　等

6　入学者の選抜方法

入学者の選抜は、**学力検査、面接及び成績証明書等**を総合して判定します。

※なお、外国人の志願者については、面接において、講義及び研究に必要な言語能力（英語能力及び日本語能力）を確認します。

学力検査等の日時及び科目

試験期日	検査時間	科　　目
一般選抜および社会人選抜 （第２次募集） 令和９年１月 21 日(木)	10：00～11：30	・学力検査（筆記試験） 外国語（英語）について行う。 辞書の持ち込みを可とする。 （電子辞書・ウェアラブル端末の持ち込みは不可）
	13：00～	・学力検査（口述試験） 志望する専門領域について行う。 ・面接

(1) 受験上の注意事項

① 試験当日は、受験票及び筆記用具を持参してください。

② 試験場には、9：50 までに入室してください。(開場 9：30（予定))

③ 終了時刻は、面接の順序 (試験当日に指示) によりますが、17：00 頃迄に終了予定です。

④ 試験時間中は、机上には次のもの以外置いてはいけません。次のもの以外は、かばん等の中に収納してください。携帯電話、ＰＨＳ、ウェアラブル端末等は電源を切り、かばん等にいれて、身に着けないでください。

受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、シャープペンシルの芯、消しゴム、辞書（電子辞書は禁止)、鉛筆削り、時計 （時計機能のみのもの)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）

⑤ 解答紙への記入は、すべて黒鉛筆（ＨＢ又はＢ、シャープペンシルも可）を使用してください。

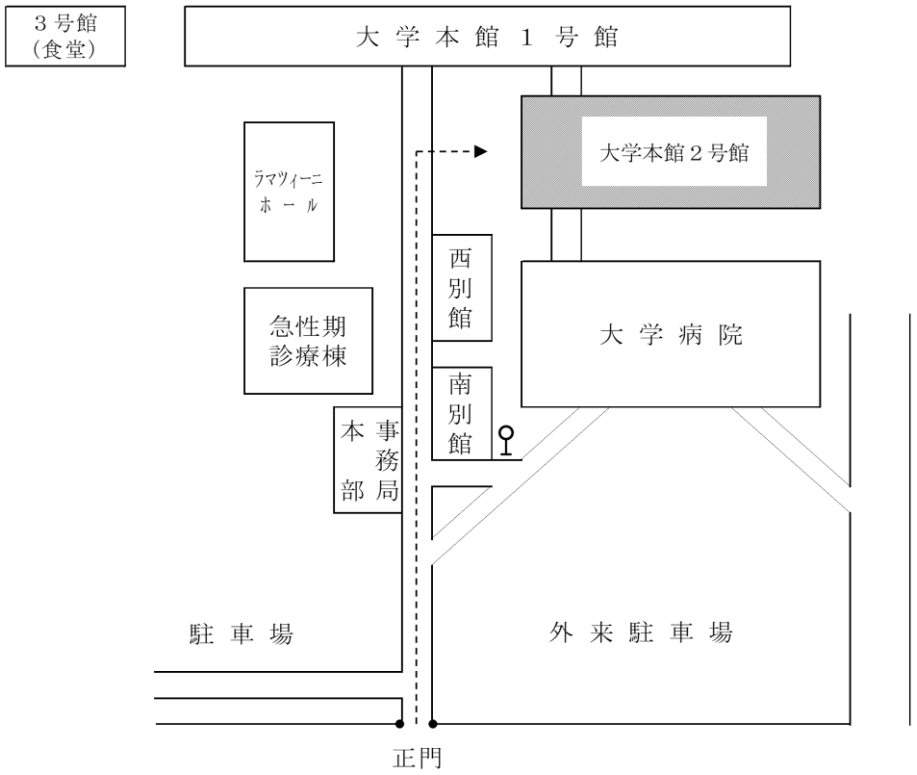
⑥ 試験時間中は静かにし、発言する必要があるときは、手を挙げて、監督者の指示を受けてください。

⑦ 配付された解答紙は持ち帰ってはいけません。

⑧ 受験に際し、不正行為を行った場合は、受験および入学の資格を失います。

7　試験場

産業医科大学　大学本館２号館　２階　２２０５講義室（北九州市八幡西区医生ケ丘１番１号）



8　合格者発表

本学ホームページ
（https://www.uoeh-u.ac.jp/graduateschoolofmedicalscience.html）に掲載するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続関係書類を送付します。

9　入学手続

(1)　提出書類

入　学　誓　約　書	本学所定のもの	※　写真は、３か月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きのもの（タテ 4.5cm、ヨコ 3.5 cm）。 ※　１枚は学生身上書に貼付、もう１枚は学生証用として使用します。（裏面に氏名を明記のこと）
連　帯　保　証　書	〃	
学　生　身　上　書	〃	
緊急連絡先の確認について	〃	
住民票記載事項証明書	１通	
写　　真	カラー写真２枚	

(2)　提出先

①　教務課　大学院係（入学誓約書のみ）

〒807-8555　福岡県北九州市八幡西区医生ケ丘１番１号　電話　093-691-7207

②　学生支援課（入学誓約書以外の書類）※簡易書留等による郵送可

〒807-8555　福岡県北九州市八幡西区医生ケ丘１番１号　電話　093-691-7211

10　学生納入金等　（令和９年度予定）

入　学　料　　282,000 円

授　業　料　　年額　535,800 円

前学期分　267,900 円　　4 月 1 日から 4 月 30 日の間に納入

後学期分　267,900 円　　10 月 1 日から 10 月 31 日の間に納入

学生教育研究災害傷害保険　　3,370 円（4 年間分）（予定）

学研災付帯賠償責任保険　　2,000 円（4 年間分）（予定）

種類	学生教育研究災害傷害保険	学研災付帯賠償責任保険
対象となる活動範囲	日本国内外における以下の活動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって**自身の身体に傷害を被った**場合 ①正課中(講義、実験、実習、演習等) ②学校行事中 ③上記以外で学校施設内にいる間 （但し、大学が禁じた時間もしくは場所にいる間又は大学が禁じた行為を行っている間は除く。） ④学校施設外で大学に届け出た課外活動（クラブ活動）を行っている間 （課外活動届を提出し許可を受けたものに限る） ⑤通学中 （正課、学校行事への往復中）	日本国内外における以下の活動中、**他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した**ことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害 （自身の身体の傷害は対象外） ①正課中(講義、実験、実習、演習等) ②学校行事中 ③インターンシップ、ボランティア活動等 ④医療関連実習中 ⑤通学中（正課、学校行事への往復中）
補償内容と補償金	・死亡したとき　1 千万～2 千万円 ・後遺障害保険金　60 万～3 千万円 ・通院医療保険金　3 千～30 万円 ①正課中　治療日数 1 日以上が対象 ②学校行事　治療日数 1 日以上が対象 ③上記以外　治療日数 4 日以上が対象 ④課外活動　治療日数14 日以上が対象 ⑤通学中　治療日数 4 日以上が対象 （①～⑤270 日を超えると一律金額） ・入院加算金　一日　4,000 円 （但し 180 日を限度） ・臨床実習中に接触感染による感染症予防措置を受けたとき 1 事故につき　15,000 円	・対人賠償・対物賠償 対人賠償と対物賠償合わせて 1 事故につき 1 億円限度 （免責金額０円）
《　事例比較（但し、本学内の場合）　》 ◆事故例◆　正課の化学実験中、間違って薬品を混ぜ、爆発事故を起こし、自分も火傷を負ったが、隣にいた友人にも火傷を負わせてしまった。 ◆補償例◆　①自分が適用される保険…学生教育研究災害傷害保険、学研災付帯賠償責任保険（友人及び壊した機器等に対する損害賠償） ②友人が適用される保険…学生教育研究災害傷害保険		

11　授業料免除および徴収猶予

本学には、授業料の納入が困難な学生のために学期毎に授業料の免除又は徴収猶予をする制度があり、希望する学生は、申請により次のいずれかに該当する場合に、当該学期分の授業料の免除（全額又は半額）又は徴収が猶予されることがあります。

(1)　経済的理由によって授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者

(2)　学生の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が出願期前６月以内に次のいずれかに該当する場合であって授業料の納入が著しく困難と認められる者

①　学資負担者が死亡した場合

②　学資負担者が天災地変又はその責に帰さない理由により不慮の災害等を受け、財産等に損害を受けた場合

12　長期履修制度について

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限(医学専攻博士課程４年)で修了することが困難と認められる者について、長期履修学生として標準修業年限を超えて計画的に履修することを可能とする制度です。

長期履修学生の申請にあたっては、長期履修期間中の履修や研究方法等について、あらかじめ指導教授と十分に相談してください。

入学時から長期履修を希望する場合は、入学手続き期間中に申請が必要です。事前に教務課大学院係まで問い合わせてください。

13　奨学金制度

日本学生支援機構奨学金ほか、各種団体が行っている奨学金の貸与を希望する者は、学生支援課まで申し出てください。なお、募集は掲示（学内掲示板、Microsoft Teams）にて行います。(参考：４月中旬頃)

14　RA/TA（リサーチ・アシスタント/ティーチング・アシスタント）制度

本学には、研究の傍ら、教育・研究活動の補助業務に従事し、所定の手当が支給されるRA（リサーチ・アシスタント）およびTA（ティーチング・アシスタント）制度が設置されています。詳細は、入学後に指導教員にご相談ください。

15　その他

(1) 入学試験に関する照会は、下記に問い合わせてください。

照会先　　産業医科大学　教務課大学院係

〒807-8555　福岡県北九州市八幡西区医生ケ丘１番１号

電話　093-691-7207

メールアドレス　kyomu@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

16　指導教授一覧

出願の手続きを行う前に、入学後の研究計画、内容などについて、研究指導を希望する指導教授と相談を行ってください。

＜参考＞大学院医学専攻ホームページ

https://www.uoeh-u.ac.jp/graduateschoolofmedicalscience/graduateschoolofmenu/igaku.html

医学部　　令和８年４月１日現在

講座等名	職名	氏名	問い合わせ先メールアドレス
第１解剖学	教授	本田　岳夫	j-1kaibo@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
第２解剖学	教授	森本　景之	j-2kaibo@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
第１生理学	教授	丸山　崇	j-1seiri@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
分子生物学	教授	遠藤　元誉	j-bunsi@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
薬理学	教授	高橋　富美	j-yakuri@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
第１病理学	教授	久岡　正典	j-1byori@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
第２病理学	教授	中山　敏幸	j-2byori@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
免疫学・寄生虫学	教授	長田　良雄	j-kisei@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
微生物学	教授	齋藤　光正	j-bisebt@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
衛生学	教授	辻　真弓	j-eisei@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
公衆衛生学	教授	中田　光紀	j-kosyu@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
法医学	教授	佐藤　寛晃	j-hoigak@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
第１内科学	教授	中山田　真吾	j-1naika@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
第２内科学	教授	片岡　雅晴	dai2naika-i@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
第３内科学	教授	※　原田　大	j-3naika@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
呼吸器内科学	教授	矢寺　和博	k2684@med.uoeh-u.ac.jp
神経内科学	教授	足立　弘明	j-sinnai@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
精神医学	教授	池ノ内　篤子	j-seiigk@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
小児科学	教授	深野　玲司	j-syoni@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
第１外科学	教授	平田　敬治	j-1geka@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
第２外科学	教授	浦本　秀隆	j-2geka@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
脳神経外科学	教授	山本　淳考	n-surg@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
整形外科学	教授	※　酒井　昭典	j-seikei@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
皮膚科学	教授	澤田　雄宇	j-hifuka@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
泌尿器学	教授	柏木　英志	https://uoeh-uro.com/contact
眼科学	教授	近藤　寛之	ganka-gaku@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	教授	堀　龍介	jibi-secr@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
産科婦人科学	教授	吉野　潔	j-sanfu@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
放射線科学	教授	青木　隆敏	a-radiology@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
麻酔科学	教授	堀下　貴文	j-masui@mbox.med.uoeh-u.ac.jp

講座等名	職名	氏名	問い合わせ先メールアドレス
リハビリテーション医学	教授	※　佐伯　　覚	reha@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
救急・集中治療医学	教授	尾崎　将之	j-kyukyu@mbox.med.uoeh-u.ac.jp

産業生態科学研究所

研究室	職名	氏名	問い合わせ先メールアドレス
労働衛生工学	教授	東　秀憲	j-rodoei@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
人間工学	教授	榎原　毅	j-ninko@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
産業保健管理学	教授	堀江　正知	j-shkkan@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
環境疫学	教授	藤野　善久	j-kaneki@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
職業性中毒学	教授	上野　晋	j-kancyu@mbox.med.uoeh-u.ac.jp

注）※印が付されている指導教員は令和９年３月定年退職予定